

令和8年10月30日

「みなとオアシスたいみやづ」より「みなとオアシス宮津天橋立」へ名称変更し対象エリアを拡大します

～ 登録証交付式を11月15日に開催 ～

令和8年11月15日に「みなとオアシスたいみやづ」は、対象エリアを宮津港湾全域へ拡大し、「みなとオアシス宮津天橋立」へと名称を変更して、更なる賑わいの創出を目指します。名称等の登録内容の変更に伴い、下記のとおり登録証交付式をおこないます。また、府中地区の江尻栈橋が供用開始となりますので、併せてお披露目をおこないます。

「みなとオアシス」への登録について

- ・登録名称：みなとオアシス宮津天橋立
- ・登録日：令和8年11月15日（日）
- ・港湾管理者：京都府
- ・設置者：宮津市
- ・運営者：みなとオアシス宮津天橋立運営協議会
- ・構成施設：宮津まちなか地域振興拠点施設（道の駅「海の京都 宮津」）
田井宮津ヨットハーバー、京都府立青少年海洋センター（マリーンピア）、天橋立駅、
島崎公園、宮津栈橋 観光船のりば、天橋立栈橋 観光船のりば、一の宮栈橋 観光船のりば、
丹後郷土資料館・旧永島家住宅

登録証交付式及び江尻栈橋のお披露目について

- ・日時：令和8年11月15日（日） 9：00～
- ・場所：島崎公園芝生広場
- ・内容：・登録証交付式（9：00～）
（交付者） 国土交通省 港湾局長
代理 苔口 聖史（国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部長）
（受取人） 城崎 雅文（宮津市長）
・江尻栈橋お披露目（10：30～）

※島崎公園芝生広場での登録証交付式後、宮津栈橋 観光船のりばより観光船に乗り、江尻栈橋でのお披露目後、宮津港湾内を運航し宮津栈橋へ帰着します。

（10：00 宮津栈橋発、10：30 江尻栈橋着、11：30 宮津栈橋着を予定）

【担当者のコメント】

みなとオアシスのエリア拡大や江尻栈橋の供用開始を契機として、宮津港を中心とした地域の魅力がさらに高まり、多くの皆様が訪れ、交流し、楽しめるまちとなるような取組を進めます。

お問い合わせ先

企画財政部 / 企画課 / 文化スポーツ振興係

TEL：0772-45-1718



『みなとオアシス宮津天橋立』が誕生します！
～ 共に創る 繋がる場所「人流のみなと・みやづ」～

国土交通省港湾局は、令和8年11月15日に、宮津港（京都府宮津市）の「みなとオアシスたいみやづ」の対象エリアを拡大し、「みなとオアシス宮津天橋立」として再登録します。

本再登録により、宮津港全体を対象としたみなとオアシスとして、天橋立をはじめとする宮津港の多様な地域資源を活用した交流促進や観光振興などの取組がさらに推進され、地域の賑わい創出及び地域活性化につながることが期待されます。

「みなとオアシス宮津天橋立」のポイント！！

- ★天橋立に最も近い道の駅である「宮津まちなか地域振興拠点施設（道の駅『海の京都 宮津』）」を代表施設とし、宮津近海の水産物や地元農産物、宮津・丹後の特産品の提供、観光情報の発信、レンタサイクルの貸出等通じて、観光交流を促進します。
- ★「天橋立駅」、「島崎公園」、「みやづ歴史の館」、「丹後郷土資料館・旧永島家住宅」及び3箇所の観光船のりばを新たな構成施設として追加し、天橋立をはじめとする宮津港周辺の観光、歴史・文化及び交通等の拠点として位置付けます。
- ★これらの施設を核として、田井臨海エリア、島崎・浜町ウォーターフロントエリア及び天橋立エリアの連携や海上交通ネットワークの形成を通じて、回遊性の向上及び地域の魅力向上を目指します。

●登録証交付式を下記のとおり行います。

記

1. 日時：令和8年11月15日(日) 9：00～

2. 場所：島崎公園芝生広場

(住所) 〒626-0012 京都府宮津市字浜町2007

※みなとオアシス名称変更に伴い、「みなとオアシス登録証交付式」をはじめ、各種イベントが開催されます。

※「みなとオアシス」の関連情報については、下記URLからご覧いただけます。

- ・国土交通省港湾局HP：https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk1_000001.html
- ・一般社団法人ウォーターフロント協会HP：<https://www.waterfront.or.jp/oasisu/about.html>



宮津まちなか地域振興拠点施設
(道の駅「海の京都 宮津」)



宮津燈籠流し花火大会



天橋立棧橋 観光船のりば

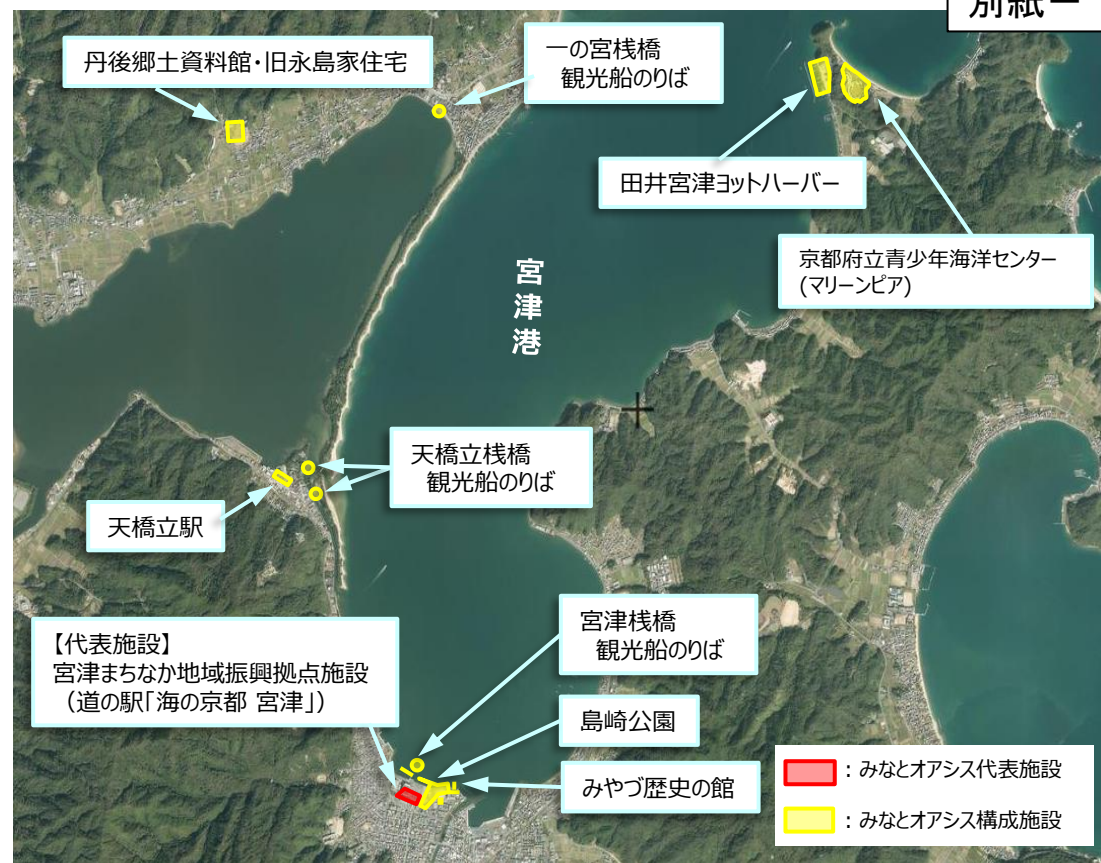
【概要】みなとオアシス宮津天橋立



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成

【基本情報】

設置者	宮津市
運営者	みなとオアシス宮津天橋立運営協議会
所在港湾	宮津港【地方港湾】
港湾管理者	京都府
登録日	平成22年9月9日（近畿地方整備局長） 平成30年4月11日（港湾局長） 令和8年11月15日（再登録予定）



【代表施設】



宮津まちなか地域振興拠点施設
（道の駅「海の京都 宮津」）

【主なイベント】



宮津天橋立シーサイドフェスティバル

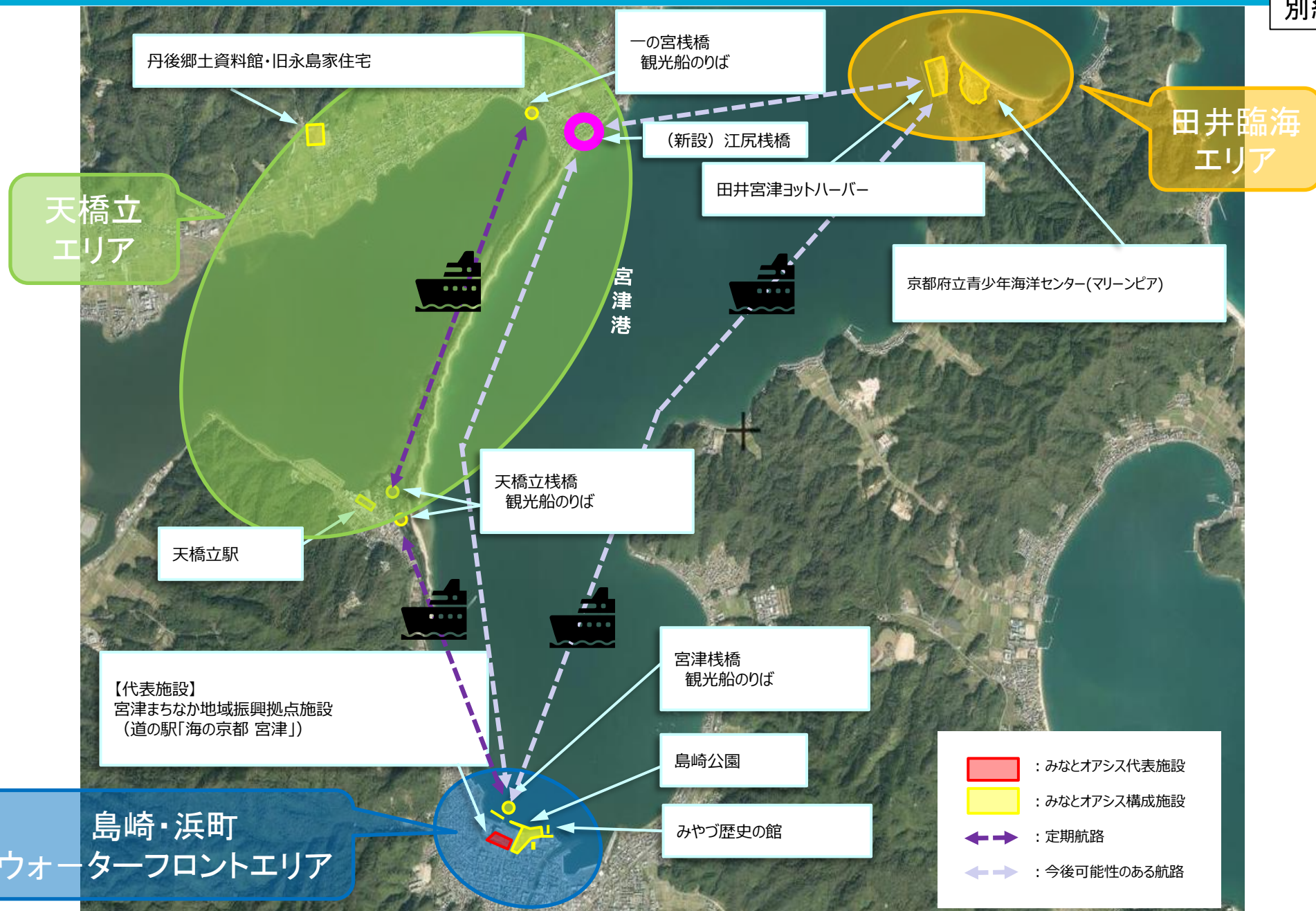


宮津燈籠流し花火大会



少年少女ヨット教室

みなとオアシス宮津天橋立の海上交通ネットワーク



みなとオアシス宮津天橋立

別紙－3



【代表施設】

宮津まちなか地域振興拠点施設 (道の駅「海の京都 宮津」)

- ・道の駅「海の京都 宮津」には、地域の農産物や海の幸、また地域の情報が集まっており、宮津市の魅力を発信する拠点施設となっています。
- ・道の駅の施設では、地域の農家による朝採れ野菜やお米、宮津・丹後の水産加工品やお土産品の販売をしており、そして近海のお魚を使用した宮津市ならではの料理を味わうことができます。
- ・観光案内所では、外国人旅行者向けの案内も行っており、レンタサイクルの貸し出し、地域や海の京都エリアの観光情報を発信しています。

みなとオアシス宮津天橋立の構成施設・イベント

田井宮津ヨットハーバー



- ・日本三景「天橋立」を望む宮津湾に位置するマリーナ施設です。宮津湾での釣りやクルージングといったマリレジャーや、目の前の海を眺めながら、地元食材を活かしたBBQ、グランピングなどが楽しめます。

京都府立青少年海洋センター(マリンピア)



- ・宮津の海に囲まれた合宿・研修施設です。宿泊や屋外炊事設備が備わっており、目の前の海を活かしてカッター活動ができるため、地域の学生や団体だけでなく、市外からも多くご利用いただいています。

共に創る 繋がる場所「人流のみなと・みやづ」

みなとオアシス宮津天橋立の構成施設・イベント

別紙－3

みやづ歴史の館



- ・かつて日本海沿岸の交易で活躍をした北前船の帆を模した外観となっています。文化ホール、中央公民館などの機能を備えた複合施設であり、市民の文化活動や地域交流の拠点となっています。

島崎公園



- ・大正時代からの古い歴史を持つ、宮津市街地の宮津湾沿いに位置する公園です。芝生広場や多目的広場があり、宮津湾を一望できる景観から、イベント会場や憩いの場として広く活用されています。

天橋立駅



- ・日本三景「天橋立」の白砂青松をコンセプトとした駅舎で、天橋立まで徒歩約5分の最寄り駅です。そのほか観光スポットにもアクセスしやすく、駅構内に観光案内所もあることから、観光の拠点となっています。

丹後郷土資料館・旧永島家住宅



- ・京都府北部で最初に設立された博物館で、丹後地域の歴史・文化が多数保存されています。江戸時代に宮津藩の大庄屋を務めた永島家の住宅が移築復元されており、京都府の指定文化財となっています。

宮津棧橋・天橋立棧橋・一の宮棧橋 観光船のりば



- ・宮津、天橋立（文珠）、一の宮の各乗り場より、天橋立観光船に乗ることができます。宮津市内の観光スポットへのアクセスや、船からのカモメへのエサやり体験などアクティビティとしてもお楽しみいただけます。

天橋立砂浜ライトアップ



宮津天橋立シーサイドフェスティバル



「みなとオアシス宮津天橋立」へのアクセス



別紙－４



国土地理院地図（電子国土Web）（<http://maps.gsi.go.jp>）をもとに作成

交通アクセス

- ◆宮津まちなか地域振興拠点施設
道の駅「海の京都 宮津」（代表施設）
 - ・京都縦貫自動車道/山陰近畿自動車道「宮津天橋立IC」より車で約4分（約1.8km）
 - ・京都丹後鉄道「宮津」駅より徒歩約12分（約800m）

問い合わせ先

宮津市企画財政部企画課文化スポーツ振興係
TEL : 0772-45-1718
<https://www.city.miyazu.kyoto.jp/>